

生涯現役社会づくり推進事業（県民意識啓発）

1 趣 旨

心身ともに健康で、いくつになっても現役意識を持ち続け、社会との関わりを持ちながら生活している高齢者を顕彰することにより、健康・長寿の素晴らしさを県民に周知し、高齢者の健康と生きがいをづくりの意識高揚を図る。

2 事業の概要

○100歳以上健康超寿者表彰

(1) 対象者

100歳を超えても健康を保ち、社会との関わりを持っておられる県内在住者

(2) 表彰内容

年1回（9月1日～15日頃）、対象者4名程度に表彰状及び記念品を授与

○75生涯現役証

(1) 対象者

75歳を過ぎてでも何らかの活動（農林水産業や商工業、ボランティアや文化・スポーツ等）に取り組んでいる県内在住者

(2) 認定方法等

自薦・他薦により提出された申請書を文書審査し、知事による認定証を発行する。

○「生涯現役」を応援する協賛事業者のサービス情報提供

75生涯現役証認定者、65歳以上高齢者を応援するサービスの協賛事業者を募集し、サービス内容を情報提供する。

3 平成24年度予算額

470千円

（担当課 高齢者福祉課）

新たな共助の仕組みづくり推進事業

1 趣 旨

本県では、全国に先がけて本格的な人口減少・少子高齢社会を迎えているが、今後もこの傾向が続くと推計されており、地域社会のマンパワーが急激に減少することが懸念されている。

よって、本県における少子高齢社会に見合った持続可能な仕組みを新たに構築するため、元気な高齢者が支える側に立ち、地域社会の担い手として活躍するような「新たな共助の仕組みづくり」に取り組み、高齢者グループの組織化や活動の活性化を図る。

2 事業の概要

元気な高齢者が地域で活躍するためにはスポーツ・芸術活動などにより高齢者の元気を醸成する事が不可欠である。また、高齢者の社会参加を推進するため、活動を支えていく人材の育成や高齢者グループの組織化や活動の活性化を支援する。 *□県社協・■老人クラブ関係

□高齢者大学校運営事業<シマネスクくにびき学園の運営：東・西部校 2年課程 計360人定員>

□島根県健康福祉祭運営事業<4月～7月に県内各地で開催>・シルバー美術展

全国健康福祉祭（ねんりんピック）派遣<H24は宮城県で開催>

■市町村老人クラブ連合会助成事業、県老人クラブ連合会補助金

■県老人クラブ連合会健康づくり支援事業

■お達者度チェック・認定制度普及事業<高齢者の地域活動への参加を促し、健康づくり、介護予防、認知症予防等を図る>

3 平成24年度予算額

52,977千円

（担当課 高齢者福祉課）